

学校番号	75	学校名	茨城県立下妻第一高等学校
------	----	-----	--------------

令和7年度道徳教育全体計画

諸法規		校訓		生徒の実態	
・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・本県教育目標 ・学校教育指導方針		○心身を鍛錬し堅忍不拔の志気を修養すべし ○規律を重んじ、以て公共の徳義を立つべし ○光陰を惜しみ、労働を辞せず、学習の務を尽くすべし		基本的な生活習慣が確立されている生徒が多い。純朴であり、指導にはよく従うが、指示を待ってから動くとする傾向があり、自ら考え行動する自律性の確立を促す必要がある。	
保護者の願い		学校の教育目標		地域の実態	
集団生活を通じて自律の精神を養い、確かな学力を身に付けさせることで、生徒たちが個々の進路希望を実現させること。		○「文武不岐」実践のもと、知・徳・体を兼ね備えた人間性豊かな生徒の育成 ○グローバルで活躍できる「アントレプレナーシップ」をもった生徒の育成 目指す学校像		学校の周囲には田園地帯が広がり、自然豊かな環境である。代々この地域に居住する家庭が多く、地域社会のつながりは密接である。	
道徳教育重点目標		生徒指導		家庭との連携	
○自主自立の精神を養い、正しく物事を判断して誠実に実行に移す。その上で結果に対しても責任を持つ ○自分以外の全ての他者の立場を尊重し、思いやりと感謝の心を以て接する ○集団生活の意義について理解を深め、自らの役割に責任を持つと共に周囲との協力関係の構築に努める ○学校の一員としての責任と自覚を持ち、自らに関わる全ての人々たちに対する尊敬と感謝の念を基に、よりよい校風を築く		社会生活における規範意識の意義を十分に認識し、それに基づいた行動を生徒自らが考え、実践できる力を身につける。情報モラルを身につけ、SNS等によるいじめを起こさないようにする。		PTA総会や授業公開等を通じて学校の道徳教育の意義と狙いについて改めて考えていただく機会とし、保護者との協力体制づくりを強化する。	
各教科・科目		特別活動		地域社会との連携	
国語 互いの立場や考えを尊重する。物の見方や考え方を広げる。		ホームルーム活動		学校公開や文化祭等へ、近隣の住民の方々に参加していただき、地域社会との連携を図る。またボランティア活動への積極的な参加を推進し、地域との連携強化を図る。	
地歴 社会問題に関心を持ち社会の一員としてのあり方を学ぶ。日本人としての自覚を持つ。		自主・自立の精神を養い、物事を正しく判断して誠実に実行する姿勢を育む。 道徳活動を通して、全ての他者の立場を尊重し、感謝と思いやりの心をもって接する心を育くむ。 部活動、学校行事や文化祭に積極的に参加することで、集団生活の意義についての理解を深め、学校の一員としての責任と自覚を持つ姿勢を育てる。			
数学 数学を通じて論理的思考力を磨くことで、道徳的判断力を養う。		公民科			
理科 自然に対する関心や探究心を高め、自然愛護の精神を養う。		公共			
保健体育 運動を通じて健康保持と体力の育成を図る。団体競技を通じて規範遵守の大切さと協調性を学ぶ。		先哲の考えを知り、人間としてのあり方を考える。現代社会の諸問題を理解し、人間としての自覚を持つ。			
芸術 豊かな情操を養い、精神生活の充実を図ることで、広い心を育む					
外国語 外国の言語・文化に関する理解を深め、異文化理解・国際理解を促す。					
家庭 男女の協力関係や家族のあり方を理解し、家族愛を養う。					
情報 社会の中で情報技術が果たす役割を理解した上で、社会連帯を図る。					
総合的な探究の時間 探究活動を通して、自ら社会課題を見つけ、課題解決に向かってチャレンジし、他者との協働により解決策を探究することができる知識・能力・態度を身に付ける教育(アントレプレナーシップ教育)を図る。					
専門					